

うるま市地域活動支援助成事業の取組み紹介

本市では地域が主役のまちづくり、協働のまちづくりに向けた市民の意識の高揚と市民参画を図ることを目的に「うるま市地域活動支援助成事業」を実施しています。平成25年度は15団体の実施団体があり、様々な活動に取り組みました。6月号から連載形式でその取り組みをご紹介します。

⑤ 新赤道老人クラブ

サガリバナ植栽事業

公民館前の広場にサガリバナを植栽し、花咲く時期に区民や子ども達に呼びかけて観賞会を開くことにより地域の活性化に結びつけたいと思ひこの事業を計画しました。作業を始めた時は、草刈りや手作業、力仕事に不安を抱き、無事植栽出来るのか心配になりましたが、ユンボ機を投入して整地を終える頃には自信がわいてきて、生きがいと喜びを感じました。今年度には十本前後は花が咲くだろうと期待しています。



⑥ 天5の会

天願小学校校区地域づくり2013



天願小学校区の5自治会（宇堅・天願・みどり町二・三四・五六丁目）が校区内の環境整備をはじめ、青少年育成支援などの活動をとおして、校区内の地域コミュニティ活性化に寄与しようとして結成されたのが天5の会です。天願川の遊歩道沿いへの桜の植樹では、桜並木道への地域の期待が高まり、遊歩道利用者からは感謝の言葉をいただきました。5自治会親睦運動会では、各地域の子どもからお年寄りまで多世代が一堂に会することにより多面的な交流ができました。

⑦ うるま市消防団員志川分団

地域住民のための防災意識向上事業

うるま市消防団では、遭遇した現場で消防職員が来るまでの間に適切な対応を行い、消防職員へ適切につなぐ事が出来るよう自主的に訓練を行うのと同時に、市民の安心・安全と、生命・財産を守り、被害を最小限にするための啓もう活動も行っています。炊き出し訓練では災害時に対応出来る「炊飯袋」の使い方について勉強会を行い、ご飯だけではなく、おかずやスープ類など色々なメニューの作成に取り組みました。また、消防協会のマスコット「消太くん」の着ぐるみを、みんなで知恵を振り絞って制作し、啓もう活動へ活かしています。



⑧ 特定非営利活動法人マングローブEEクラブ



第2回たかはなり大人と子ども自然学校観て・触れて・遊んで・つながらたかはなり島

たかはなり島（宮城島）は豊かな自然や遺跡、文化等、自然体験学習にとても適した場所です。その魅力を活かし「大人と子ども自然学校」と題して様々な体験学習を行いました。自然体験学習として夏休み期間中に、「オカガニ観察会」「たかはなり自然観察会」「サンゴ礁イノ観察会」「漆喰シーサーづくり」を開催しました。オカガニ観察会では足を踏ん張り全身を震わせて抱卵する様子には、あちこちから感激の声が聞こえてきたり、自然観察会では参加した親子が一体となって石灰岩の山、起伏の激しい岩間を汗して散策しました。